

不思議な色のカエルを見つけました！

全体的に“ベージュ色”なのですが、背中の中脇部分が“黄緑色”なのです。
体長は3cm程度の成体のようです。
体色を無視すると、「ニホンアマガエル」にそっくりなのですが...

実は「ニホンアマガエル」は、体の色を変えることができるのです！

普通、草地や葉っぱの上では黄緑色をしているのですが、薄暗い場所の木の幹や沼地などにいるときは茶色っぽくなるのです。

野鳥などの天敵から身を守るための作戦なのでしょうね。

では、どのように体色を変化させるのでしょうか？

わかりませんので調べてみたところ、次のような仕組みなのだそうです。

「ニホンアマガエル」の皮膚は3つの層に分かれていて、「黄色い色素の層」と「黒い色素の層」の間に「結晶の層」が挟まれた構造になっています。

真ん中の「結晶の層」が、上下の層では吸収されない緑色の光を反射するために、通常は黄緑っぽい色に見えます。

そして薄暗い場所に移動したりすると、周囲の環境の情報が目から脳に伝わり、それに応じて“ホルモン”が分泌されることにより、「黒い色素の層」の中にある黒い色素の粒が層の中に広がって、体色が濃くなるのです。

草地や葉っぱの上など、明るい場所に移動すれば先ほどの“ホルモン”の量が減少して、拡散していた黒い色素が集まる（凝集する）ので、体色が元の黄緑っぽい色に戻るのです。

では、体色の变化にどれくらいの時間がかかるのでしょうか？

“ホルモン”の分泌によるものですので、結構ゆっくりとした変化だそうです。

ちなみに「カメレオン」は神経が関わる仕組みですので、一瞬にして体色を変化させることができるようです。

写真 ・ ： 不思議な色のカエル

林道沿いの草地に、ベージュ & 黄緑色のカエルを見つけました。

写真 ： ニホンアマガエル

馴染みの黄緑色の個体です。

写真 ： 背中に模様...

黄緑色の背中に、焦げ茶色の模様があります。体色が変化する途中なのでしょう。

写真 ・ ・ ： 体色の变化

「ベージュ」・「ベージュ & 黄緑」・「黄緑」の個体です。

(いずれも「ニホンアマガエル」ですが、それぞれ別箇所撮影したもので、同一個体ではありません)













